

クアツカワラビー

いつでも
えがお



クアツカワラビーはオーストラリアの小さな
しまにすんでいる、カンガルーのなかまです。
口の形が、いつもにつこりわらっているように
みえるため、「せかいで一番しあわせなどうぶ
つ」とよばれています。

カンガルーのなかまなので、お母さんのおな
かにはふくろがあります。生まれたばかりの赤
ちゃんは、とても小さくて、まだ毛もはえてい
ません。このふくろの中でおちちをのんで、や
く六か月間かけて、ゆつくりそだつていきま
す。

昼はしげみのかげでやすみ、夜になるとかつ
どうします。木のぼりがとくいで、えだの上ま
でのぼって、草やはっぱをたくさん食べます。
そして、人間をこわがらない、めずらしいど
うぶつでもあります。人がちかづいてもにげず
に、自分からちかづいてくることさえありま
す。そのにつこりえがおといっしょに写真をと
ろうと、せかいじゅうから、たくさんの人がし
まをおとずれます。

せんとく(1)

クアツカワラビーはどんなせいかくですか？
えらんで○をつけましょう。

- ①人をこわがる
- ②人をこわがらない
- ③人をせめる

せんとく(2)

クアツカワラビーはなにがとくいですか？
えらんで○をつけましょう。

- ①およぐこと
- ②あなをほること
- ③木にのぼること

きじゆつ(1)

なぜ「しあわせなどうぶつ」とよばれているのでし
ょうか？

きじゆつ(2)

赤ちゃんはお母さんのどこでそだちますか？

かん字

かん字に直して書きましょう。

(1)おんな

(2)かようび

(3)あね・いもうと

・		

ようび

こたえ クアッカワラービー

せんたく (1) ② (2) ③

きじゅつ (1) ①の形かたちがわらっているようにみえるから

(2) お母かあさんのおなかのふくろの中なか

かん字 (1) 女おんな (2) 火かようび (3) 姉妹しまい